



☆ 一人一人が役割をやり遂げた文化祭でした

昨年に比べて練習・準備時間が少ないにもかかわらず、演技練習、大道具・小道具作りなど、決められた時間の中でみんなで協力して取り組むことができました。本番が近づき、音響、照明、道具の設置・移動など本番さながらの体育館での練習が始まったときは、台詞も不安な様子がありましたが、やはり2年生、次第に劇の流れをつかみだしてきました。演技練習などは実行委員を中心に一生懸命練習しました。そして本番は、緊張しながらも、演技だけでなく道具の出し入れなども全員で連携してスムーズに行い、見事にやりきりました。1年生の時と違って、自分たちが自ら考えて動いたことが多かったのではないのでしょうか。今年の経験をぜひ来年につなげましょう。

○ マナー講座を通して～職場体験事前学習～

10月22日、社会保険労務士の村田先生を講師にお招きして、マナー講座を開催しました。村田先生が話していただいた中で主なポイントは、次の2つでした。

- ・はたらくことは「はた」を「らく」にすること
- ・仕事は「能力×思い＝表現（報酬）」

特に、印象に残ったお話は、仕事とは「能力×思い＝表現（報酬）」というお話でした。「能力」とは、その仕事をする上での必要な「資格」や「技術」のことです。そして「思い」とは、その仕事をする人の「思い」、つまり「その仕事を通して、こうしたい」、「まわりの人にお客様に喜んでほしい」などの、自分の気持ち（情熱）のことです。これら2つが合わさり、ただ足し算でプラスするのではなく、「かけ算」されて、「表現」となるということです。実際それが報酬というお金にもなるのですが、ただお金をもらうだけではありません。お客様からの感謝の気持ちや、自分の仕事の結果でまわりの人が助かったり、物事がうまくいったりすることが結果として見えてくることもあります。それはお金に換えられないものです。実際働いてみると、そういうまわりの人の様子やお客様の笑顔や感謝の気持ちの方が働くときのエネルギーになるのです。来月職場体験学習の4日間では、自分の体験する仕事だけでなく、その職場で働く人々の様子もしっかりと見てきてほしいと思います。そして現場で働く人々の仕事に対する姿勢を見たり、時間があれば、仕事に対する考え方を聞いたりしてほしいと思います。

また、村田先生のお話の中に、レゴブロックを例えに将来の可能性についてのお話がありました。みなさんの将来の可能性は無限です。その将来の自分のために「いろいろな経験を貯金する」ことの大切さを話していただきました。今好きであることを将来自分の仕事にすることが一番ですが、長い人生、いろいろなことがあります。今関係ないと思っていることとか好きでないことも、将来自分の仕事に関わってくる可能性は十分にあります。ですから今のみなさんは選り好みしたり、こんなこと必要ないとか決めつけたりせずに、いろいろな経験をしておいて、その「レゴブロック（経験）」を将来必要になったときに活用してほしいというお話でした。村田先生のご経験や、お知り合いの先生が35年経ってご自分の夢を叶えたというお話もしていただきました。また、「さかなクン」が紆余曲折をしながらも自分の夢を叶えたことも教えていただきました。「さかなクン」は、ちょっと勘違いして入部した「吹奏楽部での経験」が現在も生かされています。みなさんは今、この「レゴブロック」を積んでいる最中です。その経験が今は小さく思えるかもしれませんが、大切な宝物です。将来を楽しむにして積み上げてほしいです。

マナー講座では、そのほかに挨拶の練習をしたり、感情のコントロールであるアンガーマネジメントのこともお話していただきました。

さあ職場体験学習本番です。この4日間しっかりと体験して、ひとつでも多くのことを学ぶことを願います。



- 11月の主な行事
 4日(日) 県秋季大会, 7日(水) 到達度テスト 専門委員会 部活動なし
 8日(金) 参観日 学年懇談 学校保健委員会, 10日(土) 数学検定
13日(火)～16日(金) 職場体験学習 (この期間2年生部活動なし)
 20日(火)～22日(木) 教育相談 短縮授業
 27日(火) 和楽器の授業, 28日(水) 生徒総会



○ 保護者のみなさまへ

文化祭をご参観くださりありがとうございました。

いよいよ11月13日から職場体験学習が始まります。日頃の中学校生活と異なり、初めての場所や慣れない場所での経験となります。お弁当などの準備物も必要となる職場もあります。準備物や出勤時間などはお子様に聞いてご確認ください。4日間が充実したものになりますようご家庭でもお声かけくださいますようお願いいたします。